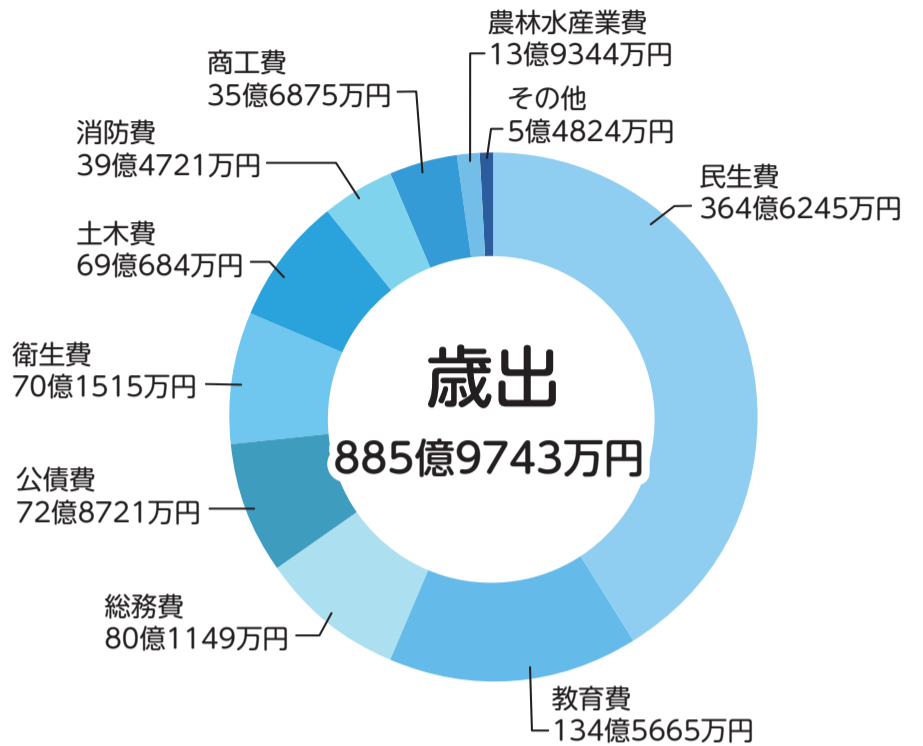
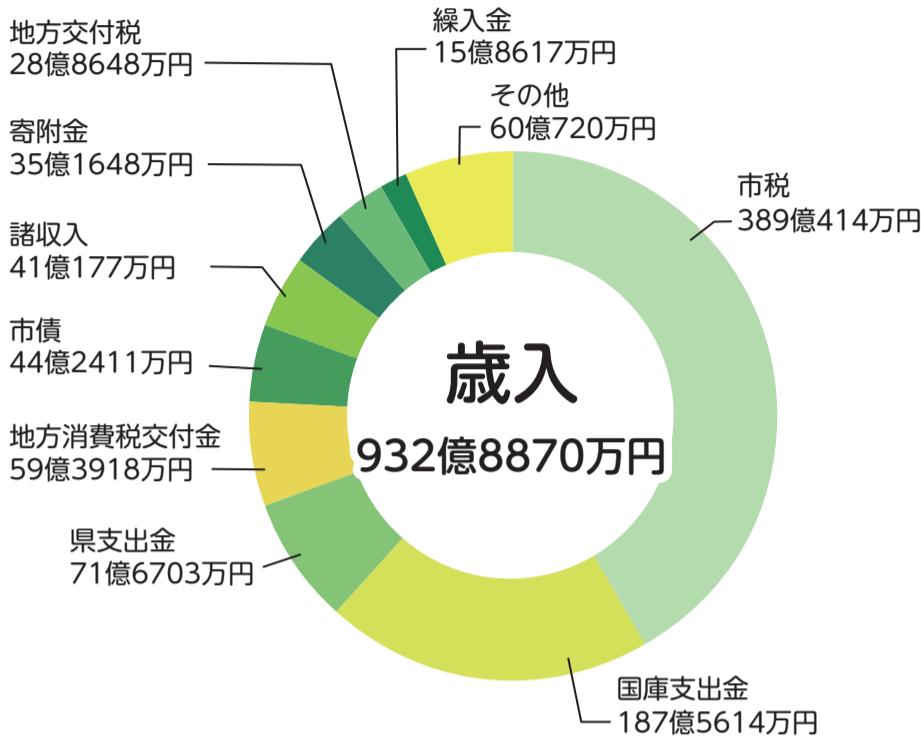


令和4年度 決算のお知らせ

財政課 ☎0276-47-1816

一般会計決算

歳入歳出差引額は46億9127万円で、うち31億円を基金に蓄え、残りを令和5年度予算として使っています。
※金額の端数は整理してあります。



主な取り組み

- | | |
|---|--|
| ハード事業
<ul style="list-style-type: none"> ●西部消防署建設事業 ●中学校屋内運動場空調設備設置事業 ●(仮称)市民体育館建設事業 | ソフト事業
<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルスワクチン接種事業 ●デジタル地域通貨(OTACO)事業 ●給食費無料化事業(中学生への先行実施) |
|---|--|



目的税の用途

都市計画税 (15億4925万円)	街路整備、公園整備、下水道、市街地開発の都市計画事業など37億8440万円に充てました
入湯税 (206万円)	観光振興1991万円に充てました
森林環境譲与税 (2482万円)	森林環境譲与税基金に全額積み立て、基金から取り崩した573万円は森林管理経費の委託料、公園管理費や小学校運営費の備品購入費に充てました

特別会計決算

会計名	歳入決算額	歳出決算額
国民健康保険	207億185万円	202億77万円
後期高齢者医療	29億494万円	28億9425万円
八王子山墓園	8544万円	5075万円
介護保険	177億4786万円	168億2617万円
太陽光発電事業	2億4594万円	2億3636万円

決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率を公表します

いずれも早期健全化基準および経営健全化基準を下回る結果となっています。

区分	4年度	3年度	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	-	-	11.33	20.00
② 連結実質赤字比率	-	-	16.33	30.00
③ 実質公債費比率	6.0	5.6	25.0	35.0
④ 将来負担比率	24.3	30.2	350.0	-

※実質収支が黒字であるため、①実質赤字比率、②連結実質赤字比率は「-」です。
 <参考>実質黒字の程度は、4年度:①7.18%の黒字、②12.08%の黒字
 3年度:①6.25%の黒字、②11.16%の黒字

区分	4年度	3年度	経営健全化基準
下水道事業等会計	-	-	20.0
太陽光発電事業特別会計	-	-	

※各会計とも資金不足は発生していないため、資金不足比率は「-」です。

比率などの概要

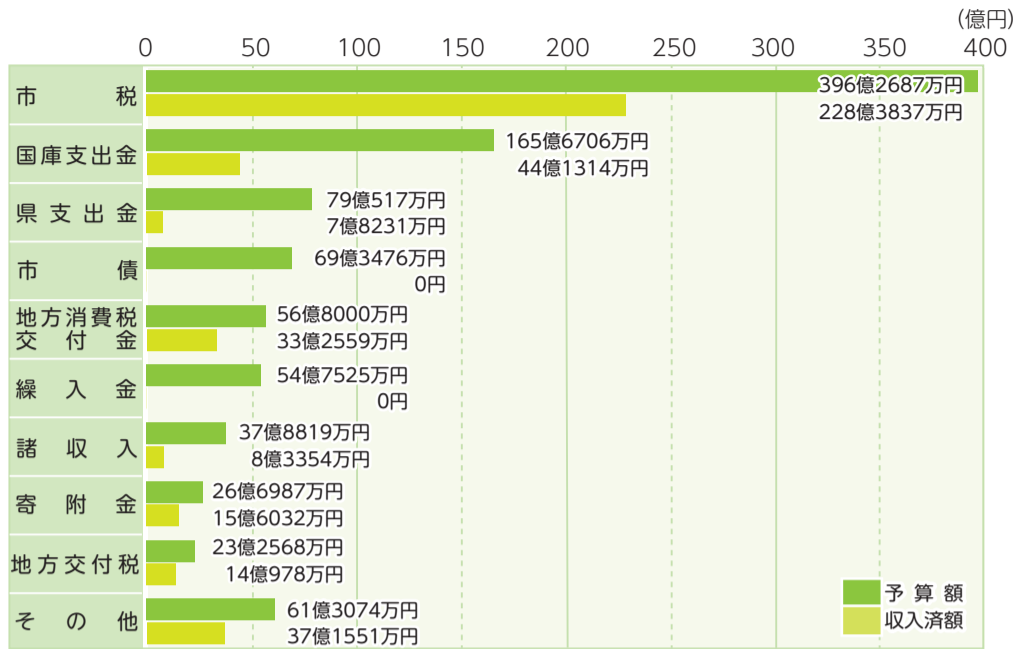
実質赤字比率	一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模(※)に対する比率 (※)自治体が通常水準の行政を行う上で必要な一般財源の額
連結実質赤字比率	全会計を対象とした実質的な赤字の標準財政規模に対する比率
実質公債費比率	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率
将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率
資金不足比率	公営企業ごとの資金の不足額の度合いを表す比率
早期健全化基準	市町村の財政規模などにより設定された数値。基準を超えた場合は、「財政健全化計画」の策定が必要
財政再生基準	市町村、県ごとに設定された数値。基準を超えた場合は、「財政再生計画」の策定が必要

令和5年度 太田市の財政状況(上半期)

今回お知らせする財政状況は、5年4月1日～9月30日のものです。
※金額の端数は整理してあります。

歳入

予算額 971億359万円
収入済額 388億7856万円
収入率 40%

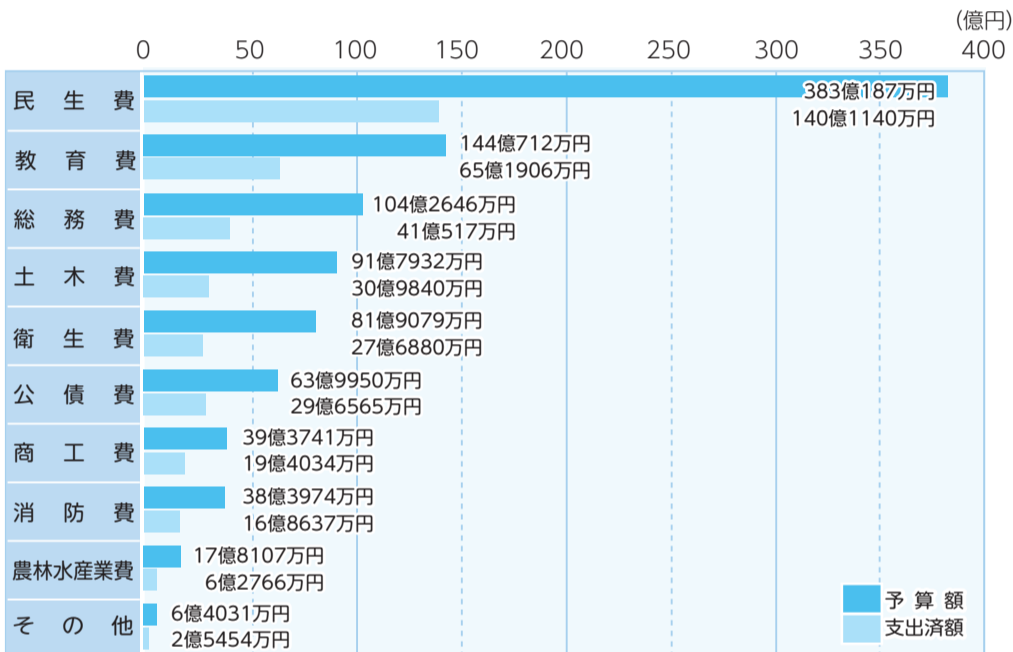


用語の解説

歳 入	
市 税	市民税や固定資産税など
国 庫 支 出 金	特定の事業を行うため国から交付されたお金
県 支 出 金	特定の事業を行うため県から交付されたお金
市 債	道や建物など、長く使う施設などを建てるために借りのお金
地方消費税交付金	地方消費税のうち人口割合などに応じて交付されたお金
繰入金	財源不足を補うための貯金の取り崩し
諸収入	他の項目に分類されないお金
寄附金	特定の事業を行うためもらったお金
地方交付税	財源不足を補うため財政事情に応じて国から交付されたお金
その他	財産収入やその他の歳入

歳出

予算額 971億359万円
支出済額 379億7739万円
支出率 39.1%



歳 出	
民生費	幼児やお年寄り、体の不自由な人のために使われたお金
教育費	小・中・高等学校の経費や市民の学習・文化活動に使われたお金
総務費	市役所の全般的な事務に使われたお金
土木費	道路や河川、公園など土木工事に使われたお金
衛生費	ごみ・し尿処理施設や予防接種などに使われたお金
公債費	借入金を返済するために使われたお金
商工費	商業や工業の発展のために使われたお金
消防費	消防活動や災害を防ぐために使われたお金
農林水産業費	農業、畜産業の発展や土地改良などに使われたお金
その他	議会費や労働費など、その他の支出

※歳入、歳出ともに令和4年度からの繰越分を含みます。

市民が負担した各種税金の内訳
合計 228億3837万円

固定資産税 118億2123万円	市民税 84億6748万円	市たばこ税 8億1163万円
都市計画税 9億8540万円	軽自動車税 7億5227万円	入湯税 36万円

市民1人当たりに使われたお金
合計 17万697円
人口：22万2484人 (5年9月末現在)

民生費 6万2977円	教育費 2万9301円	総務費 1万8452円	土木費 1万3926円	衛生費 1万2445円
公債費 1万3330円	商工費 8721円	消防費 7580円	農林水産業費 2821円	その他 1144円

5年9月末現在の市債現在高(一般会計)
531億2451万円

教育	121億9728万円
土木	63億7886万円
総務	61億7087万円
保健衛生	24億4032万円
臨時財政対策債	224億2914万円
その他	35億804万円

特別会計

	国民健康保険	後期高齢者医療	八王子山墓園	介護保険	太陽光発電事業
予算額	205億4360万円	30億1583万円	1億472万円	185億201万円	2億5967万円
入った額	76億1393万円	9億7313万円	5889万円	77億2505万円	1億2646万円
使った額	72億2543万円	8億9132万円	1951万円	71億138万円	1億6563万円

市有財産 (5年9月末現在)

管財課 ☎0276-47-1822

有価証券等 5億5362万円	出資金 46億9488万円	基金 209億3191万円	土地 739万6793㎡	建物 86万1872㎡
-------------------	------------------	------------------	-----------------	----------------

チラシ折り込みで
広報おおたを配布

広報おおたの発行日以降の土曜日にお届けします。 ※タウンぐんまに折り込むので、広報のみの配布はできません。
申し込み・中止はタウンぐんまポスティング事務局へ連絡ください。 ☎027-212-9010(午前10時～午後5時 土・日曜日、祝日を除く)